



なお知らせ！

みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日 9月23日手話言語の国際デー

東京2020オリンピック聖火リレー

鶴崎さん 郷里大町町で聖火をつなぐ

— 東京オリンピック以来 57 年ぶり 2 回目 —

コロナ禍の中、東京 2020 オリンピック聖火リレーが、5 月 9 日太良町をスタート、10 日佐賀市の県立博物館まで 20 市町を人であつなげられました。ろう者ランナーとして佐賀市の鶴崎與市郎（つるさき よいちろう）さんが出身地大町町を 2 日目の夕刻に聖火をつなぎました。

ろう者のランナーは九州では佐賀 1 名、宮崎 2 名、鹿児島 1 名、沖縄 3 名の計 7 名、全国では 18 名が選ばれています。

鶴崎さんは佐賀県立ろう学校陸上部に所属、昭和 39 年の東京オリンピックの県内聖火リレーの伴走者として佐賀市東佐賀町を走っています。今回は聖火リレートーチを持って 57 年ぶりに走りました。鶴崎さんは 2020 年 1 月にリレーランナーとして選出されてからほぼ毎日佐賀市健康運動センターで約 30 分を走ってこの日に備えてきました。



つなぐ

トーチ キス！

希望の道を、
つなごう。

Hope
Lights
Our Way

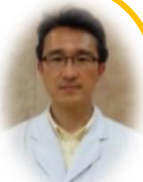
NHK 聖火リレー
ライブストリーミング車両



手話通訳士の香田佳子さんが介助者として並走しました。

シリーズ (41) 山口相談医のひと言コメント

耳管と聞こえ方 その5



耳管の「狭窄症」「開放症」は、病態としては正反対とも言えますが、症状は似ているところもあります。治療について述べます。

まずは「**狭窄症**」です。**軽**症であれば、耳管の粘膜の働きを整えることで軽快します。これはカルボシステインなどの内服薬での治療となります。人によっては、飛行機に乗る時に服用することで、搭乗の際の耳の不快感が予防できることもあります。

中等症以上であれば、鼻の処置、ネブライザーを加え、更に耳管通気の処置を行うこともあります。治りにくい場合は鼓膜の内側に浸出液を伴うこと（滲出性中耳炎）もあり、鼓膜を切開して、換気用の小さなチューブを留置することもあります。

次に「**開放症**」です。もし、体重減少のエピソードがあれば、まずは体重を戻すことをお勧めします。それがない場合は、やはりまずは内服薬を試してもらいます。よく使われるのは、ATP 製剤や漢方の加味帰脾湯などです。また、鼻から生理食塩水を点鼻する方法もあります。

これらの方法でも軽快しない場合は、鼓膜にテープを添付するといった処置から、「狭窄症」のように鼓膜を切開して換気用の小さなチューブを留置する、あるいはシリコン製の「耳管ピン」と言われる器具を留置する方法があります。

巡回聞こえの相談>

6月23日(水) 10時～15時 嬉野中央公民館(塩田公民館)

7月 7日(水) 10時～15時 上峰町おたっしや館

●要約筆記者養成講座受講生募集

日時：6月5日(土)から10月30日 10時から15時

定員：10人(定員になり次第締め切り)

テキスト代：3,670円

2024年に佐賀県で国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が開催され、多くの情報保障者が必要です。詳しくは、お問い合わせください。



編集後記：蛍が飛び交う季節になりました。(3)



「色のいろいろ話」⑤

<生活の中にある色・パート2>

前回、「可読性」と「誘目性」の二つについて話しました。今回は、「明視性」と「識別性」についてお話します。

まず「明視性」について。これは文字や数字が読みやすいかどうかの「可読性」と似ています。明視性は「図形が分かりやすいかどうか」です。例えば図1や図2を見て、何を意味しているかすぐに分かると思います。これは明視性が高いと言います。ピクトグラムもそのひとつです。

「識別性」は「区別が分かりやすいかどうか」です。形が似ているものなど区別するために色分けをするものです。図3と図4を見てください。図3ではお湯と水の区別は分かりませんが、図4のように色があるとお湯がどちらか、すぐに分かると思います。

「色」は、見やすく・分かりやすくするための手段のひとつです。文字や形に合わせて配色も考えて分かりやすく伝えられるようにしたいですね。



図1



図2



図3



図4

【難読色名クイズ】この色どんな色？「瑠璃色」濃い紫みの鮮やかな青色。今は星出さんがこの色の地球を見えています。

佐賀広域消防局の NET119 緊急通報システムが4月から稼働しています。スマホ等の事前登録が必要です。現在までの登録者は未だ20数名です。問い合わせは佐賀市兵庫北三丁目メートプラザ西側の新局舎通信指令課ファックス 0952-30-0367 まで。対象は佐賀市、多久市、小城市、神埼市、吉野ヶ里町に居住、または通学・通勤されている方です。

119番



母の会：25日

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目 1-12 (佐賀商ビル4階)

TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705

メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp

ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

<開館時間>

9:30 ~ 18:00

<閉館日>

毎週月曜日、祝日、年末年始